

第5 決算の状況

2 国民健康保険会計

2 国民健康保険会計

(1) 歳入の状況

歳入決算は、次のとおりである。

予 算 現 額	489 億円	収入率（対予算現額）	97.6%
調 定 額	497 億 2,109 万 992 円	収入率（対調定額）	96.0%
収 入 済 額	477 億 2,015 万 9,879 円	（還付未済額 4,283 万 5,616 円を含む）	
不納欠損額	4 億 8,597 万 1,133 円		
収入未済額	15 億 5,779 万 5,596 円		

予算現額に対する収入率は 97.6%（前年度 101.3%）である。収入済額は 477 億 2,015 万 9,879 円で、前年度と比較し 8 億 297 万 9,315 円の減であり、増減率は 1.7%減となった。

調定額に対する収入率は、96.0%（前年度 95.8%）である。

歳入決算の款別内訳は、第 26 表のとおりである。

第 26 表 款別歳入決算

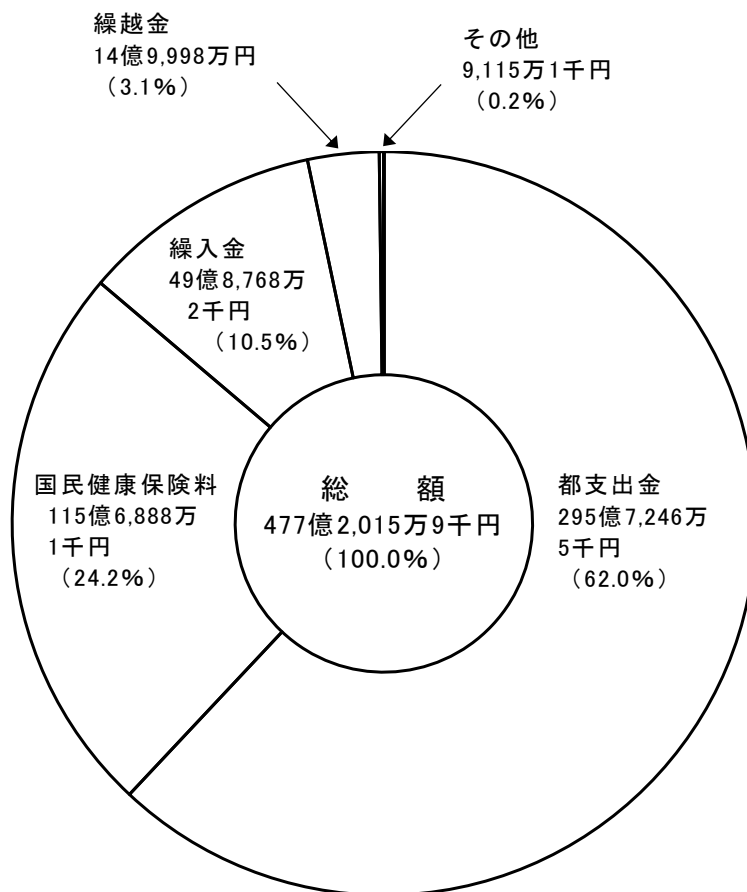
区 分	予算現額	調定額	収入済額	還付未済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
							対予算	対調定
	円	円	円	円	円	円	%	%
国民健康保険料	11,189,286,000	13,437,222,818	11,568,880,917	42,835,616	460,793,388	1,450,384,129	103.4	86.1
一部負担金	4,000	0	0	0	0	0	0.0	—
使用料及び手数料	1,000	136,500	136,500	0	0	0	13,650.0	100.0
国庫支出金	30,338,000	30,338,000	30,338,000	0	0	0	100.0	100.0
都支出金	31,116,101,000	29,572,465,164	29,572,465,164	0	0	0	95.0	100.0
繰入金	4,987,684,000	4,987,681,820	4,987,681,820	0	0	0	100.0	100.0
繰越金	1,499,980,000	1,499,980,645	1,499,980,645	0	0	0	100.0	100.0
諸収入	76,605,000	193,266,045	60,676,833	0	25,177,745	107,411,467	79.2	31.4
特別区債	1,000	0	0	0	0	0	0.0	—
歳入合計	48,900,000,000	49,721,090,992	47,720,159,879	42,835,616	485,971,133	1,557,795,596	97.6	96.0

歳入決算総額に対する款別構成比は、第 27 表及び第 10 図のとおりである。

第 27 表 歳入決算内訳及び対前年度比較

区 分	6 年 度			5 年 度			比較増(△)減
	決 算 額 A	構成比	対前年度 増 減 率	決 算 額 B	構成比	対前年度 増 減 率	差 引 C=A-B
	円	%	%	円	%	%	円
国 民 健 康 保 険 料	11,568,880,917	24.2	8.9	10,621,866,397	21.9	△ 2.5	947,014,520
一 部 負 担 金	0	0	—	0	0	—	0
使用料及び手数料	136,500	0.0	11.5	122,400	0.0	△ 8.1	14,100
国 庫 支 出 金	30,338,000	0.1	1,130.3	2,466,000	0.0	28.6	27,872,000
都 支 出 金	29,572,465,164	62.0	△ 3.6	30,669,974,675	63.2	△ 1.9	△ 1,097,509,511
繰 入 金	4,987,681,820	10.5	△ 12.8	5,716,582,092	11.8	13.7	△ 728,900,272
繰 越 金	1,499,980,645	3.1	2.6	1,461,907,338	3.0	△ 3.4	38,073,307
諸 収 入	60,676,833	0.1	20.8	50,220,292	0.1	△ 52.1	10,456,541
特 別 区 債	0	0	—	0	0	—	0
歳 入 合 計	47,720,159,879	100.0	△ 1.7	48,523,139,194	100.0	△ 0.6	△ 802,979,315

第 10 図 歳入決算款別構成



以下、歳入について款別に述べる。

ア 国民健康保険料〔収入済額 115 億 6,888 万 917 円〕

予算現額に対する収入率は 103.4%である。収入済額は、前年度と比較し 9 億 4,701 万 4,520 円の増であり、増減率は 8.9%増となった。

調定額に対する収入率は、現年分 91.8%（前年度 92.0%）、滞納繰越分 36.0%（同 32.2%）、全体では 86.1%（同 84.1%）である。

また、収納率（調定額から居住不明分に係る調定額を減額したものに対する、還付未済額減額後の収入済額の比率）は、現年分 91.5%（前年度 91.8%）、滞納繰越分 35.9%（同 32.0%）である。23 区全体は、現年分 89.8%（同 90.2%）、滞納繰越分 31.3%（同 30.8%）である。

不納欠損額は 4 億 6,079 万 3,388 円で、前年度と比較し 1 億 9,224 万 1,138 円の減（29.4%減）となった。

収入未済額は、現年分が 10 億 1,823 万 8,386 円で、前年度と比較し 1 億 2,953 万 3,163 円の増（14.6%増）、滞納繰越分が 4 億 3,214 万 5,743 円で、前年度と比較すると 7,318 万 1,618 円の減（14.5%減）となった。

国民健康保険料の年度別収入状況は、第 28 表のとおりである。

第 28 表 国民健康保険料の年度別収入状況

年度	区分	調定額 A	収入済額 B	還付未済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 E=A-(B-C)-D	収入率 B/A×100
		円	円	円	円	円	%
6	現年分	12,072,692,927	11,077,668,993	40,534,535	17,320,083	1,018,238,386	91.8
	滞納繰越分	1,364,529,891	491,211,924	2,301,081	443,473,305	432,145,743	36.0
	計	13,437,222,818	11,568,880,917	42,835,616	460,793,388	1,450,384,129	86.1
5	現年分	10,957,465,908	10,083,400,032	35,149,258	20,509,911	888,705,223	92.0
	滞納繰越分	1,673,728,529	538,466,365	2,589,812	632,524,615	505,327,361	32.2
	計	12,631,194,437	10,621,866,397	37,739,070	653,034,526	1,394,032,584	84.1
4	現年分	11,336,221,004	10,356,116,917	33,415,954	26,720,699	986,799,342	91.4
	滞納繰越分	2,046,227,583	536,557,253	1,583,690	790,566,635	720,687,385	26.2
	計	13,382,448,587	10,892,674,170	34,999,644	817,287,334	1,707,486,727	81.4
3	現年分	10,964,390,782	10,061,793,773	31,590,614	10,604,056	923,583,567	91.8
	滞納繰越分	2,609,287,640	619,711,997	2,028,537	848,603,587	1,143,000,593	23.8
	計	13,573,678,422	10,681,505,770	33,619,151	859,207,643	2,066,584,160	78.7
2	現年分	10,879,774,958	9,734,952,896	34,393,821	12,483,592	1,166,732,291	89.5
	滞納繰越分	2,879,030,209	589,852,569	3,054,227	776,024,986	1,516,206,881	20.5
	計	13,758,805,167	10,324,805,465	37,448,048	788,508,578	2,682,939,172	75.0

イ 一部負担金〔収入済額 0 円〕

予算現額 4,000 円に対する収入済額はなかった。

ウ 使用料及び手数料〔収入済額 13 万 6,500 円〕

予算現額に対する収入率は 13,650.0%である。収入済額は、前年度と比較し 1 万 4,100 円の増であり、増減率は 11.5%増となった。

エ 国庫支出金 [収入済額 3,033 万 8,000 円]

予算現額に対する収入率は 100.0%である。収入済額は、前年度と比較し 2,787 万 2,000 円の増であり、増減率は 1,130.3%増となった。

これは主に、社会保障・税番号制度システム整備費補助金の増によるものである。

オ 都支出金 [収入済額 295 億 7,246 万 5,164 円]

予算現額に対する収入率は 95.0%である。収入済額は、前年度と比較し 10 億 9,750 万 9,511 円の減であり、増減率は 3.6%減となった。

これは主に、医療給付費の減により、それに応じて支払われる保険給付費等交付金が減となったことによるものである。

カ 繰入金 [収入済額 49 億 8,768 万 1,820 円]

予算現額に対する収入率は 100.0%である。収入済額は、前年度と比較し 7 億 2,890 万 272 円の減であり、増減率は 12.8%減となった。

これは主に、その他一般会計繰入金の減によるものである。

キ 繰越金 [収入済額 14 億 9,998 万 645 円]

予算現額に対する収入率は 100.0%である。収入済額は、前年度と比較し 3,807 万 3,307 円の増であり、増減率は 2.6%増となった。

ク 諸収入 [収入済額 6,067 万 6,833 円]

予算現額に対する収入率は 79.2%である。収入済額は、前年度と比較し 1,045 万 6,541 円の増であり、増減率は 20.8%増となった。

これは主に、一般被保険者第三者納付金の増によるものである。

ケ 特別区債 [収入済額 0 円]

予算現額 1,000 円に対する収入済額はなかった。

(2) 歳出の状況

歳出決算は、次のとおりである。

予 算 現 額	489 億円	執行率（対予算現額）	94.9%
支 出 済 額	464 億 2,568 万 8,509 円		
翌年度繰越額	0 円		
不 用 額	24 億 7,431 万 1,491 円		

予算現額に対する執行率は 94.9%（前年度 98.2%）である。支出済額は 464 億 2,568 万 8,509 円で、前年度と比較し 5 億 9,747 万 40 円の減であり、増減率は 1.3%減となった。

不用額は 24 億 7,431 万 1,491 円で、歳出決算の款別内訳は、第 29 表のとおりである。

第 29 表 款別歳出決算

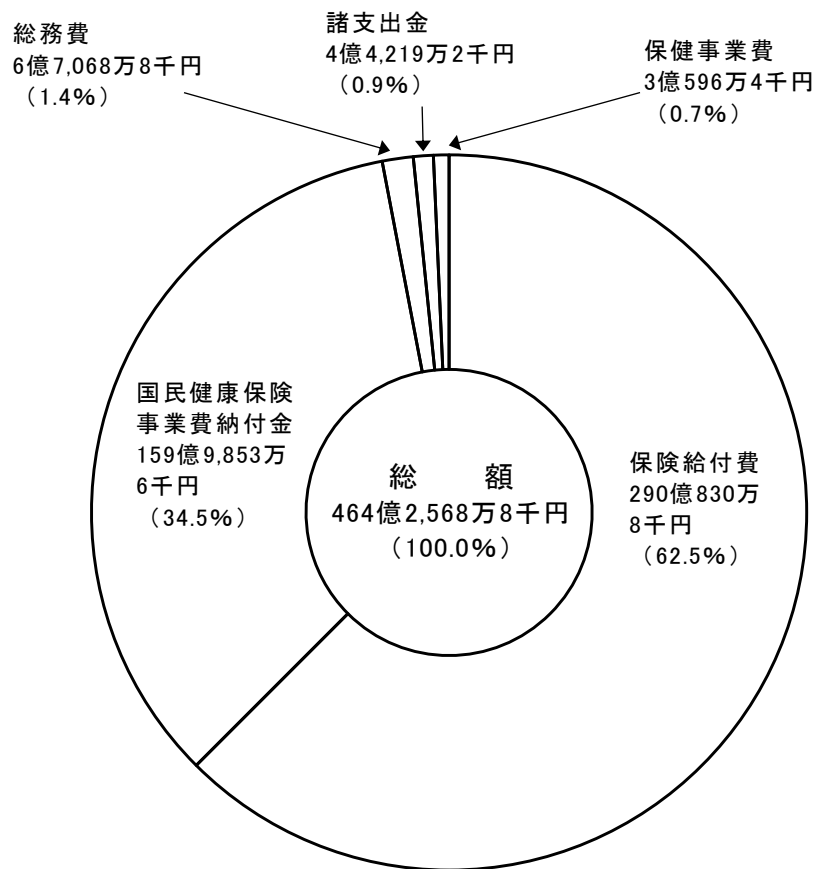
区 分	予算現額	支出済額	不用額	執行率
	円	円	円	%
総 務 費	747,894,000	670,688,452	77,205,548	89.7
保 険 給 付 費	31,077,022,000	29,008,308,313	2,068,713,687	93.3
国民健康保険事業費納付金	15,998,540,000	15,998,536,317	3,683	100.0
財政安定化基金拠出金	1,000	0	1,000	0.0
共 同 事 業 拠 出 金	10,000	0	10,000	0.0
保 健 事 業 費	420,276,000	305,963,602	114,312,398	72.8
公 債 費	1,000	0	1,000	0.0
諸 支 出 金	456,256,000	442,191,825	14,064,175	96.9
予 備 費	200,000,000	0	200,000,000	0.0
歳 出 合 計	48,900,000,000	46,425,688,509	2,474,311,491	94.9

歳出決算総額に対する款別構成比は、第 30 表及び第 11 図のとおりである。

第 30 表 歳出決算内訳及び対前年度比較

区 分	6 年 度			5 年 度			比較増(△)減
	決 算 額 A	構成比	対前年度 増 減 率	決 算 額 B	構成比	対前年度 増 減 率	差 引 C=A-B
	円	%	%	円	%	%	円
総 務 費	670,688,452	1.4	1.0	664,238,168	1.4	8.0	6,450,284
保 険 給 付 費	29,008,308,313	62.5	△ 3.8	30,155,151,898	64.1	△ 1.7	△ 1,146,843,585
国民健康保険事業費納付金	15,998,536,317	34.5	3.5	15,460,878,070	32.9	3.1	537,658,247
財政安定化基金拠出金	0	0	—	0	0	—	0
共 同 事 業 拠 出 金	0	0	皆減	1,248	0.0	57.2	△ 1,248
保 健 事 業 費	305,963,602	0.7	△ 5.7	324,294,859	0.7	△ 5.6	△ 18,331,257
公 債 費	0	0	—	0	0	—	0
諸 支 出 金	442,191,825	0.9	5.6	418,594,306	0.9	△ 43.0	23,597,519
予 備 費	0	0	—	0	0	—	0
歳 出 合 計	46,425,688,509	100.0	△ 1.3	47,023,158,549	100.0	△ 0.7	△ 597,470,040

第 11 図 歳出決算款別構成



国民健康保険の加入状況は、第 31 表のとおりである。

第 31 表 国民健康保険の加入状況

	3年3月末	4年3月末	5年3月末	6年3月末	7年3月末
加入世帯数	世帯 67,569	世帯 65,390	世帯 64,480	世帯 63,181	世帯 61,412
被保険者数	人 94,299	人 90,170	人 87,309	人 84,475	人 80,946

以下、歳出について款別に述べる。

ア 総務費〔支出済額 6 億 7,068 万 8,452 円〕

予算現額に対する執行率は 89.7%である。支出済額は、前年度と比較し 645 万 284 円の増であり、増減率は 1.0%増となった。

これは主に、保険証廃止に伴うシステム改修費の増によるものである。

イ 保険給付費〔支出済額 290 億 830 万 8,313 円〕

予算現額に対する執行率は 93.3%である。支出済額は、前年度と比較し 11 億 4,684 万 3,585 円の減であり、増減率は 3.8%減となった。

これは主に、療養給付費の減によるものであり、給付内容は第 32 表のとおりである。

第 32 表 保険給付費の対前年度比較

区 分			6 年 度			5 年 度			比 較 増 (△) 減	
			決算額 A	構成比	件数 a	決算額 B	構成比	件数 b	差引 C=A-B	差引 c=a-b
保 險 給 付 費	療 養 諸 費	療 養 給 付 費	円 24,612,707,655	% 84.9	件 1,510,770	円 25,708,080,664	% 85.2	件 1,576,610	円 △ 1,095,373,009	件 △ 65,840
		療 養 費	344,529,152	1.2	39,109	323,538,838	1.1	40,559	20,990,314	△ 1,450
		審 査 支 払 手 数 料	118,076,834	0.4	6,207,584	112,247,319	0.4	6,460,284	5,829,515	△ 252,700
		小 計	25,075,313,641	86.5	7,757,463	26,143,866,821	86.7	8,077,453	△ 1,068,553,180	△ 319,990
	高 額 療 養 給 付 費	高 額 療 養 費	3,719,672,971	12.8	68,496	3,798,169,389	12.6	69,397	△ 78,496,418	△ 901
		高 額 介 護 合 算 療 養 費	6,545,216	0.0	225	7,731,561	0.0	324	△ 1,186,345	△ 99
		移 送 費	0	0	0	6,350	0.0	1	△ 6,350	△ 1
	出 産 育 児 諸 費	出 産 育 児 諸 費	124,287,186	0.4	258	124,689,163	0.4	257	△ 401,977	1
		葬 祭 費	34,440,000	0.1	492	33,670,000	0.1	481	770,000	11
		結 核 ・ 精 神 医 療 給 付 金	48,049,299	0.2	42,174	46,321,900	0.2	40,826	1,727,399	1,348
傷 病 手 当 金		0	0	0	696,714	0.0	21	△ 696,714	△ 21	
計			29,008,308,313	100.0	7,869,108	30,155,151,898	100.0	8,188,760	△ 1,146,843,585	△ 319,652
年度末被保険者数			80,946 人			84,475 人			△ 3,529 人	
1人当たり保険給付費			358,366 円			356,971 円			1,395 円	

(注1) 6年度は、審査支払手数料に出生育児一時金の直接支払制度事務手数料42,630円(@210円×203件)を含む。

(注2) 5年度は、審査支払手数料に出生育児一時金の直接支払制度事務手数料45,360円(@210円×216件)を含む。

ウ 国民健康保険事業費納付金〔支出済額 159 億 9,853 万 6,317 円〕

予算現額に対する執行率は 100.0%である。支出済額は、前年度と比較し 5 億 3,765 万 8,247 円の増であり、増減率は 3.5%増となった。

これは、国民健康保険事業に要する費用に充てるため、都が決定した額を区が納付するもので、主に一般被保険者医療給付費分の増によるものである。

エ 財政安定化基金拠出金

東京都が設置する財政安定化基金に対し拠出するものであるが、拠出は行われなかった。

オ 共同事業拠出金

退職者医療共同事業に要する事務費拠出金であるが、拠出は行われなかった。

カ 保健事業費〔支出済額 3 億 596 万 3,602 円〕

予算現額に対する執行率は 72.8%である。支出済額は、前年度と比較し 1,833 万 1,257 円の減であり、増減率は 5.7%減となった。

なお、特定健康診査に関しては、区民の利便性、事務の効率性から、各種健診は衛生部門での一括実施が望ましいとされ、国民健康保険加入者分の委託料を保健所へ 2 億 5,731 万 9,013 円執行委任したが、この委託件数の減が本事業費の減の主な要因である。

キ 公債費

東京都が設置する財政安定化基金からの貸付金に対する償還金であるが、貸付実績はなかった。

ク 諸支出金〔支出済額 4 億 4,219 万 1,825 円〕

予算現額に対する執行率は 96.9%である。支出済額は、前年度と比較し 2,359 万 7,519 円の増であり、増減率は 5.6%増となった。

これは主に、令和 5 年度分の保険給付費等交付金の償還金の増によるものである。

ケ 予備費

予算現額は 2 億円であり、予備費の充当は行われなかった。

(3) 月別収支状況

国民健康保険会計における本年度の月別収支状況は、第33表のとおりである。

第33表 月別収支状況

国民健康保険会計

(単位:円)

年 月 区 分	6年4月	5月	6月	7月
収 入	829,443,866	3,001,756,421	4,298,794,872	5,133,272,997
支 出	358,251,674	2,608,068,864	2,626,811,947	2,553,143,753
収 支 差 引	471,192,192	393,687,557	1,671,982,925	2,580,129,244
累 計 収 支 差 引	471,192,192	864,879,749	2,536,862,674	5,116,991,918

年 月 区 分	6年8月	9月	10月	11月
収 入	3,504,067,139	3,442,512,151	4,356,598,196	3,276,653,641
支 出	4,534,516,606	4,500,780,979	4,441,436,117	4,377,760,940
収 支 差 引	△ 1,030,449,467	△ 1,058,268,828	△ 84,837,921	△ 1,101,107,299
累 計 収 支 差 引	4,086,542,451	3,028,273,623	2,943,435,702	1,842,328,403

年 月 区 分	6年12月	7年1月	2月	3月
収 入	3,385,052,959	3,581,454,165	3,326,461,423	6,460,092,255
支 出	4,611,073,039	4,437,528,762	4,576,989,072	4,786,170,783
収 支 差 引	△ 1,226,020,080	△ 856,074,597	△ 1,250,527,649	1,673,921,472
累 計 収 支 差 引	616,308,323	△ 239,766,274	△ 1,490,293,923	183,627,549

年 月 区 分	7年4月	5月	計
収 入	3,013,567,741	110,432,053	47,720,159,879
支 出	2,242,060,265	△ 228,904,292	46,425,688,509
収 支 差 引	771,507,476	339,336,345	1,294,471,370
累 計 収 支 差 引	955,135,025	1,294,471,370	1,294,471,370

第 5 決算の状況

3 介護保険会計

3 介護保険会計

(1) 歳入の状況

歳入決算は、次のとおりである。

予 算 現 額	416 億 9,700 万円	収入率（対予算現額）	95.7%
調 定 額	401 億 3,057 万 9,987 円	収入率（対調定額）	99.4%
収 入 済 額	398 億 9,883 万 3,716 円	（還付未済額 2,046 万 1,450 円を含む）	
不納欠損額	6,844 万 2,200 円		
収入未済額	1 億 8,376 万 5,521 円		

予算現額に対する収入率は 95.7%（前年度 96.0%）である。収入済額は 398 億 9,883 万 3,716 円で、前年度と比較し 11 億 9,061 万 3,533 円の増であり、増減率は 3.1%増となった。

調定額に対する収入率は、99.4%（前年度 99.4%）である。

歳入決算の款別内訳は、第 34 表のとおりである。

第 34 表 款別歳入決算

区 分	予算現額	調定額	収入済額	還付未済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
							対予算	対調定
	円	円	円	円	円	円	%	%
保 険 料	8,579,196,000	8,877,717,170	8,647,080,464	20,461,450	68,442,200	182,655,956	100.8	97.4
使用料及び手数料	1,000	0	0	0	0	0	0.0	—
国 庫 支 出 金	8,925,816,000	8,281,135,893	8,281,135,893	0	0	0	92.8	100.0
支 払 基 金 交 付 金	10,603,893,000	10,011,321,000	10,011,321,000	0	0	0	94.4	100.0
都 支 出 金	5,822,920,000	5,497,333,143	5,497,333,143	0	0	0	94.4	100.0
財 産 収 入	3,339,000	3,308,046	3,308,046	0	0	0	99.1	100.0
繰 入 金	7,075,152,000	6,772,084,886	6,772,084,886	0	0	0	95.7	100.0
繰 越 金	678,062,000	678,062,120	678,062,120	0	0	0	100.0	100.0
諸 収 入	8,621,000	9,617,729	8,508,164	0	0	1,109,565	98.7	88.5
歳 入 合 計	41,697,000,000	40,130,579,987	39,898,833,716	20,461,450	68,442,200	183,765,521	95.7	99.4

歳入決算総額に対する款別構成比は、第 35 表及び第 12 図のとおりである。

以下、歳入について款別に述べる。

ア 保険料〔収入済額 86 億 4,708 万 464 円〕

予算現額に対する収入率は 100.8%である。収入済額は、前年度と比較し 7 億 3,802 万 6,272 円の増であり、増減率は 9.3%増となった。

調定額に対する収入率は、現年分の特別徴収保険料 100.2%（前年度 100.2%）、現年分の普通徴収保険料のうち現年度分 92.9%（同 92.1%）、過年度分 91.9%（同 88.2%）、滞納繰越分の普通徴収保険料 16.3%（同 15.8%）であり、合計すると 97.4%（同 97.0%）である。

また、収納率（調定額に対する還付未済額減額後の収入済額の比率）は、現年分の特別徴収保険料 100.0%（前年度 100.0%）、現年分の普通徴収保険料のうち現年度分 92.7%（同 91.9%）、過年度分 91.9%（同 88.1%）、滞納繰越分の普通徴収保険料 16.2%（同 15.7%）であり、合計すると 97.2%（同 96.8%）である。

不納欠損額は 6,844 万 2,200 円で、前年度と比較し 427 万 1,491 円の減（5.9%減）となった。

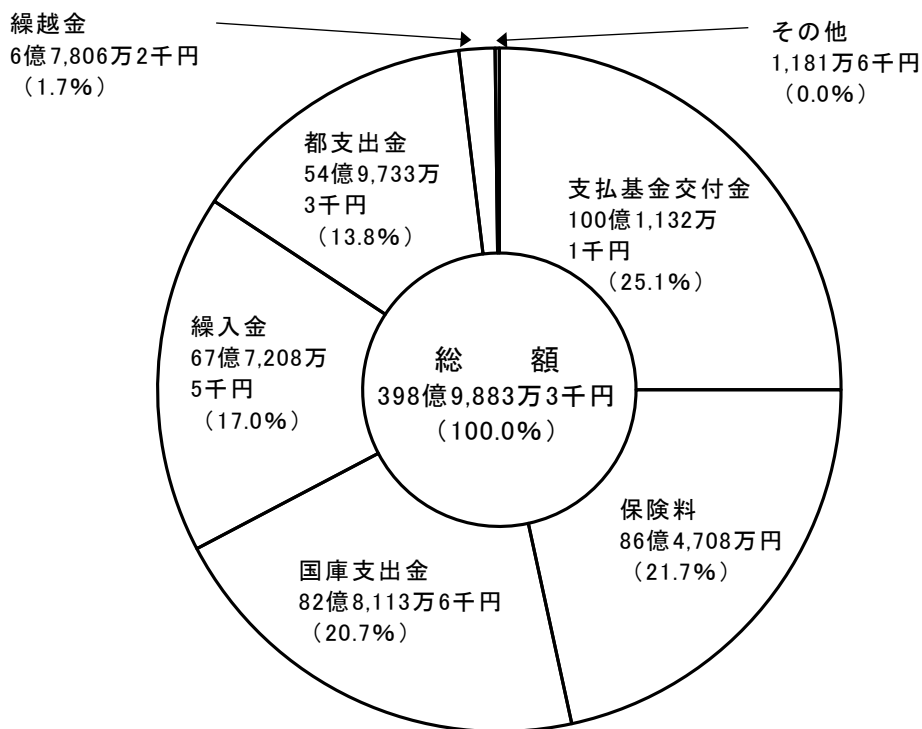
収入未済額は 1 億 8,265 万 5,956 円で、前年度と比較し 897 万 4,544 円の減（4.7%減）となった。

保険料の年度別収入状況は、第 36 表のとおりである。

第 35 表 歳入決算内訳及び対前年度比較

区 分	6 年 度			5 年 度			比較増(△)減
	決 算 額 A	構 成 比	対前年度 増 減 率	決 算 額 B	構 成 比	対前年度 増 減 率	差 引 C=A-B
	円	%	%	円	%	%	円
保 険 料	8,647,080,464	21.7	9.3	7,909,054,192	20.4	0.1	738,026,272
使 用 料 及 び 手 数 料	0	0	—	0	0	—	0
国 庫 支 出 金	8,281,135,893	20.7	1.8	8,137,300,015	21.0	5.4	143,835,878
支 払 基 金 交 付 金	10,011,321,000	25.1	3.7	9,651,275,371	24.9	7.2	360,045,629
都 支 出 金	5,497,333,143	13.8	5.1	5,232,395,689	13.5	3.3	264,937,454
財 産 収 入	3,308,046	0.0	27.6	2,593,152	0.0	229.6	714,894
繰 入 金	6,772,084,886	17.0	△ 0.5	6,808,129,299	17.6	11.0	△ 36,044,413
繰 越 金	678,062,120	1.7	△ 28.3	945,978,019	2.5	△ 7.5	△ 267,915,899
諸 収 入	8,508,164	0.0	△ 60.4	21,494,446	0.1	152.5	△ 12,986,282
歳 入 合 計	39,898,833,716	100.0	3.1	38,708,220,183	100.0	5.0	1,190,613,533

第 12 図 歳入決算款別構成



第 36 表 保険料の年度別収入状況

年度	区分	調定額 A	収入済額 B	還付未済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 E=A-(B-C)-D	収入率 B/A×100
		円	円	円	円	円	%
6	現年分特別徴収	7,442,561,880	7,460,206,280	17,644,400	0	0	100.2
	現年分普通徴収	1,243,652,180	1,155,726,620	2,627,460	0	90,553,020	92.9
	{ 現年度分	1,232,559,500	1,145,529,700	2,627,460	0	89,657,260	92.9
	{ 過年度分	11,092,680	10,196,920	0	0	895,760	91.9
	滞納繰越分普通徴収	191,503,110	31,147,564	189,590	68,442,200	92,102,936	16.3
	計	8,877,717,170	8,647,080,464	20,461,450	68,442,200	182,655,956	97.4
5	現年分特別徴収	6,846,527,110	6,863,059,740	16,532,630	0	0	100.2
	現年分普通徴収	1,100,017,777	1,013,150,047	2,815,980	0	89,683,710	92.1
	{ 現年度分	1,089,065,480	1,003,489,340	2,799,020	0	88,375,160	92.1
	{ 過年度分	10,952,297	9,660,707	16,960	0	1,308,550	88.2
	滞納繰越分普通徴収	207,247,386	32,844,405	257,500	72,713,691	101,946,790	15.8
	計	8,153,792,273	7,909,054,192	19,606,110	72,713,691	191,630,500	97.0
4	現年分特別徴収	6,900,504,714	6,917,680,383	17,175,669	0	0	100.2
	現年分普通徴収	1,052,714,292	955,851,031	3,191,254	0	100,054,515	90.8
	{ 現年度分	1,041,220,314	945,588,993	3,136,894	0	98,768,215	90.8
	{ 過年度分	11,493,978	10,262,038	54,360	0	1,286,300	89.3
	滞納繰越分普通徴収	208,633,982	30,831,980	121,100	70,584,401	107,338,701	14.8
	計	8,161,852,988	7,904,363,394	20,488,023	70,584,401	207,393,216	96.8
3	現年分特別徴収	6,888,154,330	6,904,454,130	16,299,800	0	0	100.2
	現年分普通徴収	1,011,253,314	912,666,710	3,036,086	0	101,622,690	90.3
	{ 現年度分	1,001,528,256	903,793,872	3,036,086	0	100,770,470	90.2
	{ 過年度分	9,725,058	8,872,838	0	0	852,220	91.2
	滞納繰越分普通徴収	223,124,808	33,960,786	145,620	82,136,690	107,172,952	15.2
	計	8,122,532,452	7,851,081,626	19,481,506	82,136,690	208,795,642	96.7
2	現年分特別徴収	6,413,941,535	6,430,684,658	16,743,123	0	0	100.3
	現年分普通徴収	905,611,228	808,560,693	3,378,201	0	100,428,736	89.3
	{ 現年度分	894,519,624	798,563,024	3,358,461	0	99,315,061	89.3
	{ 過年度分	11,091,604	9,997,669	19,740	0	1,113,675	90.1
	滞納繰越分普通徴収	254,542,744	36,579,719	273,137	95,427,170	122,808,992	14.4
	計	7,574,095,507	7,275,825,070	20,394,461	95,427,170	223,237,728	96.1

イ 使用料及び手数料 [収入済額 0 円]

予算現額 1,000 円に対する収入済額はなかった。

ウ 国庫支出金 [収入済額 82 億 8,113 万 5,893 円]

予算現額に対する収入率は 92.8%である。収入済額は、前年度と比較し 1 億 4,383 万 5,878 円の増であり、増減率は 1.8%増となった。

これは主に、介護給付費負担金の増によるものである。

エ 支払基金交付金 [収入済額 100 億 1,132 万 1,000 円]

予算現額に対する収入率は 94.4%である。収入済額は、前年度と比較し 3 億 6,004 万 5,629 円の増であり、増減率は 3.7%増となった。

これは主に、保険給付費の増によるものである。

オ 都支出金 [収入済額 54 億 9,733 万 3,143 円]

予算現額に対する収入率は 94.4%である。収入済額は、前年度と比較し 2 億 6,493 万 7,454 円の増であり、増減率は 5.1%増となった。

これは主に、保険給付費の増によるものである。

カ 財産収入 [収入済額 330 万 8,046 円]

予算現額に対する収入率は 99.1%である。収入済額は、前年度と比較し 71 万 4,894 円の増であり、増減率は 27.6%増となった。

キ 繰入金 [収入済額 67 億 7,208 万 4,886 円]

予算現額に対する収入率は 95.7%である。収入済額は、前年度と比較し 3,604 万 4,413 円の減であり、増減率は 0.5%減となった。

ク 繰越金 [収入済額 6 億 7,806 万 2,120 円]

予算現額に対する収入率は 100.0%である。収入済額は、前年度と比較し 2 億 6,791 万 5,899 円の減であり、増減率は 28.3%減となった。

ケ 諸収入 [収入済額 850 万 8,164 円]

予算現額に対する収入率は 98.7%である。収入済額は、前年度と比較し 1,298 万 6,282 円の減であり、増減率は 60.4%減となった。

(2) 歳出の状況

歳出決算は、次のとおりである。

予 算 現 額	416 億 9,700 万円	執行率（対予算現額）	93.9%
支 出 済 額	391 億 6,116 万 5,053 円		
翌年度繰越額	0 円		
不 用 額	25 億 3,583 万 4,947 円		

予算現額に対する執行率は 93.9%（前年度 94.4%）である。支出済額は 391 億 6,116 万 5,053 円で、前年度と比較し 11 億 3,100 万 6,990 円の増であり、増減率は 3.0%増となった。

不用額は 25 億 3,583 万 4,947 円で、その内訳を含む歳出決算の款別内訳は、第 37 表のとおりである。

第 37 表 款別歳出決算

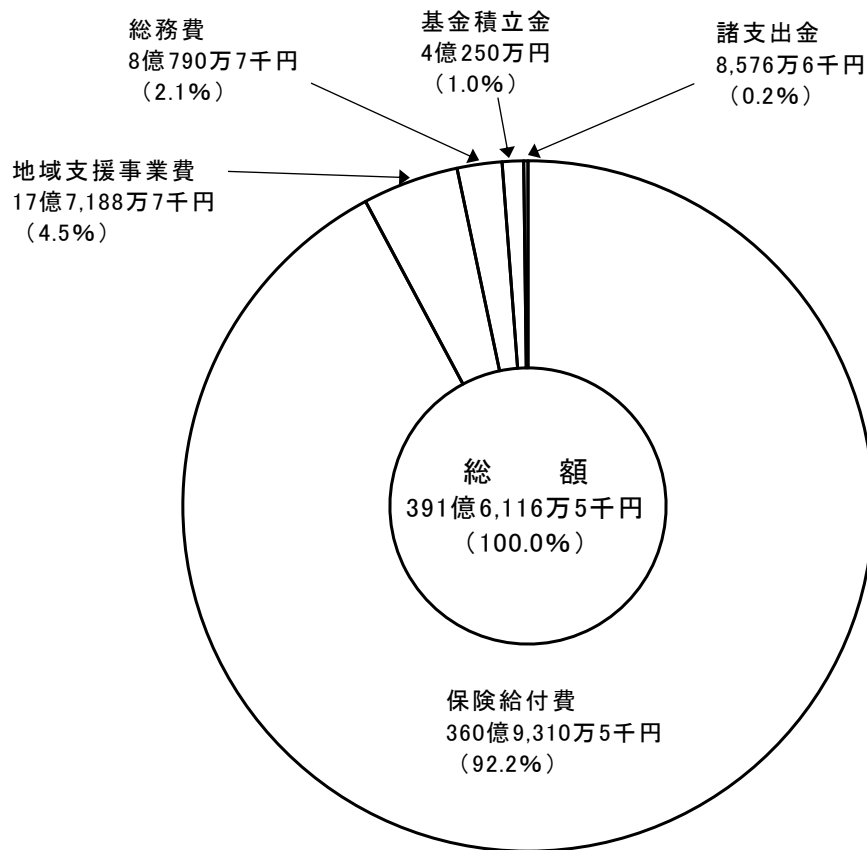
区 分	予算現額	支出済額	不用額	執行率
	円	円	円	%
総 務 費	858,994,000	807,907,287	51,086,713	94.1
保 険 給 付 費	38,327,439,000	36,093,104,816	2,234,334,184	94.2
財 政 安 定 化 基 金 拠 出 金	1,000	0	1,000	0.0
地 域 支 援 事 業 費	1,888,781,000	1,771,887,057	116,893,943	93.8
基 金 積 立 金	402,500,000	402,500,000	0	100.0
諸 支 出 金	119,285,000	85,765,893	33,519,107	71.9
予 備 費	100,000,000	0	100,000,000	0.0
歳 出 合 計	41,697,000,000	39,161,165,053	2,535,834,947	93.9

歳出決算総額に対する款別構成比は、第 38 表及び第 13 図のとおりである。

第 38 表 歳出決算内訳及び対前年度比較

区 分	6 年 度			5 年 度			比較増(△)減
	決 算 額 A	構 成 比 %	対前年度 増 減 率 %	決 算 額 B	構 成 比 %	対前年度 増 減 率 %	差 引 C=A-B
	円	%	%	円	%	%	円
総 務 費	807,907,287	2.1	11.9	721,859,880	1.9	7.8	86,047,407
保 険 給 付 費	36,093,104,816	92.2	4.2	34,642,227,925	91.1	6.1	1,450,876,891
財 政 安 定 化 基 金 拠 出 金	0	0	—	0	0	—	0
地 域 支 援 事 業 費	1,771,887,057	4.5	5.2	1,684,279,100	4.4	1.4	87,607,957
基 金 積 立 金	402,500,000	1.0	△ 38.3	651,864,000	1.7	19.1	△ 249,364,000
諸 支 出 金	85,765,893	0.2	△ 74.0	329,927,158	0.9	△ 12.7	△ 244,161,265
予 備 費	0	0	—	0	0	—	0
歳 出 合 計	39,161,165,053	100.0	3.0	38,030,158,063	100.0	5.9	1,131,006,990

第 13 図 歳出決算款別構成



以下、歳出について款別に述べる。

ア 総務費 [支出済額 8 億 790 万 7,287 円]

予算現額に対する執行率は 94.1%である。支出済額は、前年度と比較し 8,604 万 7,407 円の増であり、増減率は 11.9%増となった。

これは主に、組織改正により職員給与費が増加したことによるものである。

イ 保険給付費 [支出済額 360 億 9,310 万 4,816 円]

予算現額に対する執行率は 94.2%である。支出済額は、前年度と比較し 14 億 5,087 万 6,891 円の増であり、増減率は 4.2%増となった。

これは、報酬改定に伴う各サービスの単価上昇及び後期高齢者数の増加に伴う介護サービス利用者数の増加によるものである。

給付内容は、第 39 表のとおりである。

ウ 財政安定化基金拠出金

東京都が設置する財政安定化基金に対し拠出するものであり、平成 21 年度以降の拠出率は 0%となっている。

エ 地域支援事業費 [支出済額 17 億 7,188 万 7,057 円]

予算現額に対する執行率は 93.8%である。支出済額は、前年度と比較し 8,760 万 7,957 円の増であり、増減率は 5.2%増となった。

これは主に、包括的支援等事業費の増によるものである。

オ 基金積立金〔支出済額 4 億 250 万円〕

予算現額に対する執行率は 100.0%である。

これは、保険料の余剰金及び財産収入を積み立てたものである。

カ 諸支出金〔支出済額 8,576 万 5,893 円〕

予算現額に対する執行率は 71.9%である。支出済額は、前年度と比較し 2 億 4,416 万 1,265 円の減であり、増減率は 74.0%減となった。

キ 予備費

予算現額は 1 億円であり、予備費の充当は行われなかった。

第 39 表 保険給付費の対前年度比較

区 分			6 年 度			5 年 度			比較増(△)減
			決 算 額	構 成 比	対 前 年 度	決 算 額	構 成 比	対 前 年 度	差 引
			A		増 減 率	B		増 減 率	C=A-B
保 險 給 付 費	介 護 サ ー ビ ス 等 諸 費	居 宅 介 護 サ ー ビ ス 費 給 付	円	%	%	円	%	%	円
		22,318,369,457	61.8	4.7	21,325,823,167	61.6	7.2	992,546,290	
		施 設 介 護 サ ー ビ ス 費 給 付	9,011,166,029	25.0	2.4	8,800,274,089	25.4	4.0	210,891,940
		居 宅 介 護 福 祉 用 具 費 購 入	64,896,545	0.2	18.9	54,597,110	0.2	9.9	10,299,435
		居 宅 介 護 住 宅 改 修 費	59,593,796	0.2	14.6	51,998,174	0.2	0.1	7,595,622
		居 宅 介 護 サ ー ビ ス 計 画 費 給 付	2,112,367,392	5.9	4.4	2,023,389,050	5.8	5.1	88,978,342
		特 定 入 所 者 介 護 サ ー ビ ス 費	563,723,381	1.6	△ 1.3	570,986,805	1.6	△ 0.0	△ 7,263,424
	小 計		34,130,116,600	94.7	4.0	32,827,068,395	94.8	6.0	1,303,048,205
	介 護 予 防 サ ー ビ ス 等 諸 費	介 護 予 防 サ ー ビ ス 費 給 付	594,782,960	1.6	13.0	526,435,909	1.5	6.6	68,347,051
		介 護 予 防 福 祉 用 具 費 購 入	14,950,387	0.0	19.1	12,551,345	0.0	3.7	2,399,042
		介 護 予 防 住 宅 改 修 費	35,922,526	0.1	19.0	30,177,551	0.1	△ 5.5	5,744,975
		介 護 予 防 サ ー ビ ス 計 画 費 給 付	107,568,062	0.3	11.3	96,674,798	0.3	3.4	10,893,264
		特 定 入 所 者 介 護 予 防 サ ー ビ ス 費	135,537	0.0	67.9	80,720	0.0	16.2	54,817
		小 計		753,359,472	2.0	13.1	665,920,323	1.9	5.5
	審 査 支 払 手 数 料		40,387,834	0.1	5.1	38,443,553	0.1	5.7	1,944,281
	高 額 介 護 サ ー ビ ス 等 費		1,021,267,048	2.8	4.2	980,092,226	2.8	8.6	41,174,822
	高 額 医 療 合 算 介 護 サ ー ビ ス 等 費		147,973,862	0.4	13.2	130,703,428	0.4	1.7	17,270,434
	合 計			36,093,104,816	100.0	4.2	34,642,227,925	100.0	6.1

(3) 月別収支状況

介護保険会計における本年度の月別収支状況は、第40表のとおりである。

第40表 月別収支状況

介護保険会計

(単位:円)

年 月 区 分	6年4月	5月	6月	7月
収 入	109,698,741	5,112,753,762	2,661,754,352	4,054,506,186
支 出	268,163,079	3,151,375,334	3,336,144,969	3,258,087,201
収 支 差 引	△ 158,464,338	1,961,378,428	△ 674,390,617	796,418,985
累 計 収 支 差 引	△ 158,464,338	1,802,914,090	1,128,523,473	1,924,942,458

年 月 区 分	6年8月	9月	10月	11月
収 入	2,035,491,642	4,719,525,827	2,047,743,476	3,343,492,664
支 出	3,086,141,039	3,465,850,157	3,155,402,668	3,130,389,192
収 支 差 引	△ 1,050,649,397	1,253,675,670	△ 1,107,659,192	213,103,472
累 計 収 支 差 引	874,293,061	2,127,968,731	1,020,309,539	1,233,413,011

年 月 区 分	6年12月	7年1月	2月	3月
収 入	3,491,027,517	3,349,715,339	2,033,317,893	4,109,140,899
支 出	3,530,316,538	3,159,488,947	3,167,358,402	3,127,413,085
収 支 差 引	△ 39,289,021	190,226,392	△ 1,134,040,509	981,727,814
累 計 収 支 差 引	1,194,123,990	1,384,350,382	250,309,873	1,232,037,687

年 月 区 分	7年4月	5月	計
収 入	1,871,403,545	959,261,873	39,898,833,716
支 出	2,928,956,200	396,078,242	39,161,165,053
収 支 差 引	△ 1,057,552,655	563,183,631	737,668,663
累 計 収 支 差 引	174,485,032	737,668,663	737,668,663

第5 決算の状況

4 後期高齢者医療会計

4 後期高齢者医療会計

(1) 歳入の状況

歳入決算は、次のとおりである。

予 算 現 額	128 億 8,800 万円	収入率（対予算現額）	100.0%
調 定 額	129 億 8,003 万 5,659 円	収入率（対調定額）	99.3%
収 入 済 額	128 億 9,177 万 2,325 円	（還付未済額 885 万 8,200 円を含む）	
不納欠損額	2,609 万 1,555 円		
収入未済額	7,102 万 9,979 円		

予算現額に対する収入率は 100.0%（前年度 100.0%）である。収入済額は 128 億 9,177 万 2,325 円で、前年度と比較し 8 億 4,450 万 9,396 円の増であり、増減率は 7.0%増となった。

調定額に対する収入率は、99.3%（前年度 99.3%）である。

歳入決算の款別内訳は、第 41 表のとおりである。

第 41 表 款別歳入決算

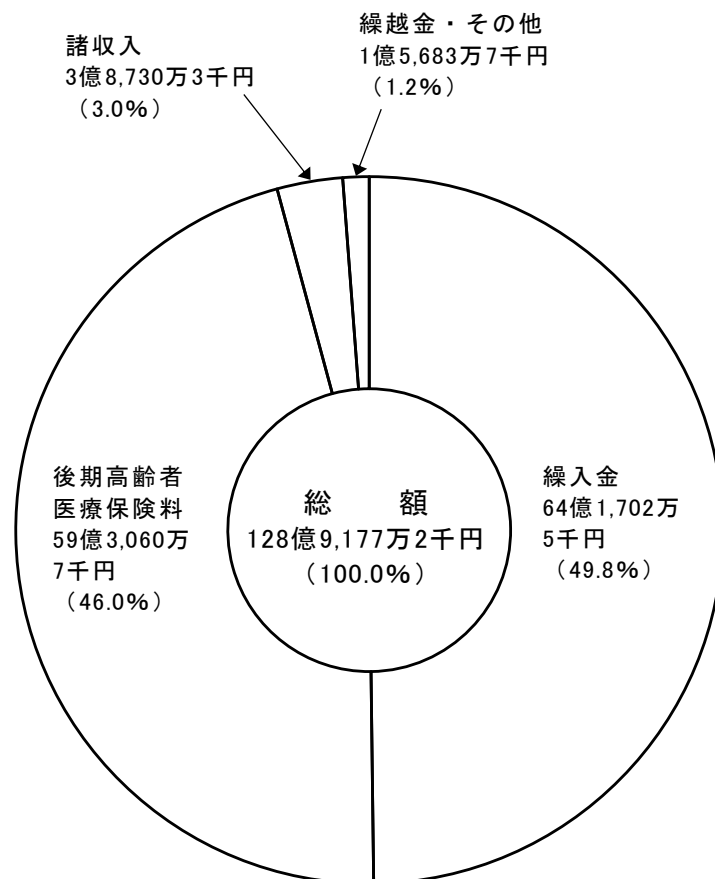
区 分	予算現額	調定額	収入済額	還付未済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
							対予算	対調定
	円	円	円	円	円	円	%	%
後期高齢者医療保険料	5,906,038,000	6,018,869,765	5,930,606,431	8,858,200	26,091,555	71,029,979	100.4	98.5
使用料及び手数料	1,000	10,200	10,200	0	0	0	1020.0	100.0
広域連合支出金	10,184,000	9,728,371	9,728,371	0	0	0	95.5	100.0
繰入金	6,417,026,000	6,417,025,000	6,417,025,000	0	0	0	100.0	100.0
繰越金	147,099,000	147,099,382	147,099,382	0	0	0	100.0	100.0
諸収入	407,652,000	387,302,941	387,302,941	0	0	0	95.0	100.0
歳入合計	12,888,000,000	12,980,035,659	12,891,772,325	8,858,200	26,091,555	71,029,979	100.0	99.3

歳入決算総額に対する款別構成比は、第 42 表及び第 14 図のとおりである。

第 42 表 歳入決算内訳及び対前年度比較

区 分	6 年 度			5 年 度			比較増(△)減
	決 算 額 A	構 成 比	対前年度 増 減 率	決 算 額 B	構 成 比	対前年度 増 減 率	差 引 C=A-B
	円	%	%	円	%	%	円
後期高齢者医療保険料	5,930,606,431	46.0	9.4	5,422,877,902	45.0	4.2	507,728,529
使用料及び手数料	10,200	0.0	47.8	6,900	0.0	9.5	3,300
広域連合支出金	9,728,371	0.1	0.9	9,637,000	0.1	△ 68.2	91,371
繰入金	6,417,025,000	49.8	7.8	5,950,956,000	49.4	1.8	466,069,000
繰越金	147,099,382	1.1	△ 26.4	199,850,698	1.7	30.1	△ 52,751,316
諸収入	387,302,941	3.0	△ 16.5	463,934,429	3.8	5.3	△ 76,631,488
歳入合計	12,891,772,325	100.0	7.0	12,047,262,929	100.0	3.2	844,509,396

第 14 図 歳入決算款別構成



以下、歳入について款別に述べる。

ア 後期高齢者医療保険料〔収入済額 59 億 3,060 万 6,431 円〕

予算現額に対する収入率は 100.4%である。収入済額は、前年度と比較し 5 億 772 万 8,529 円の増であり、増減率は 9.4%増となった。

調定額に対する収入率は、現年分 99.2%（前年度 99.2%）、このうち普通徴収分は 98.7%（同 98.7%）、滞納繰越分は 47.5%（同 44.1%）、全体では 98.5%（同 98.4%）である。

また、収納率（調定額に対する還付未済額減額後の収入済額の比率）は、現年分 99.0%（前年度 99.0%）、このうち普通徴収分は 98.7%（同 98.6%）であり、滞納繰越分は 47.2%（同 44.1%）である。23 区全体は、現年分 99.0%（同 99.0%）、滞納繰越分 48.5%（同 49.7%）である。

不納欠損額は 2,609 万 1,555 円で、前年度と比較し 22 万 5,249 円の減（0.9%減）となった。

収入未済額は 7,102 万 9,979 円で、前年度と比較し 324 万 1,486 円の減（4.4%減）となった。

後期高齢者医療保険料の年度別収入状況は、第 43 表のとおりである。

なお、令和 7 年 3 月 31 日現在の被保険者数は、62,548 人で、医療費の一部負担割合から見た構成は、1 割負担が 42,318 人(67.6%)、2 割負担が 13,244 人(21.2%)、3 割負担が 6,986 人(11.2%)である。

イ 使用料及び手数料〔収入済額 1 万 200 円〕

予算現額に対する収入率は 1,020.0%である。収入済額は、前年度と比較し 3,300 円の増であり、増減率は 47.8%増となった。

ウ 広域連合支出金〔収入済額 972 万 8,371 円〕

予算現額に対する収入率は 95.5%である。収入済額は、前年度と比較し 9 万 1,371 円の増であり、増減率は 0.9%増となった。

エ 繰入金〔収入済額 64 億 1,702 万 5,000 円〕

予算現額に対する収入率は 100.0%である。収入済額は、前年度と比較し 4 億 6,606 万 9 千円の増であり、増減率は 7.8%増となった。

これは主に、療養給付費繰入金の増によるものである。

オ 繰越金〔収入済額 1 億 4,709 万 9,382 円〕

予算現額に対する収入率は 100.0%である。収入済額は、前年度と比較し 5,275 万 1,316 円の減であり、増減率は 26.4%減となった。

カ 諸収入〔収入済額 3 億 8,730 万 2,941 円〕

予算現額に対する収入率は 95.0%である。収入済額は、前年度と比較し 7,663 万 1,488 円の減であり、増減率は 16.5%減となった。

これは主に、広域連合納付金返還金の減によるものである。

第 43 表 後期高齢者医療保険料の年度別収入状況

年度	区分	調定額 A	収入済額 B	還付未済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 E=A-(B-C)-D	収入率 B/A×100
		円	円	円	円	円	%
6	現年分	5,944,830,100	5,895,461,587	8,688,600	1,872,100	56,185,013	99.2
	普通徴収	4,337,026,400	4,282,076,887	3,107,600	1,872,100	56,185,013	98.7
	特別徴収	1,607,803,700	1,613,384,700	5,581,000	0	0	100.3
	滞納繰越分	74,039,665	35,144,844	169,600	24,219,455	14,844,966	47.5
	計	6,018,869,765	5,930,606,431	8,858,200	26,091,555	71,029,979	98.5
5	現年分	5,431,619,800	5,386,723,070	9,828,200	1,217,000	53,507,930	99.2
	普通徴収	3,930,711,400	3,878,580,070	2,593,600	1,217,000	53,507,930	98.7
	特別徴収	1,500,908,400	1,508,143,000	7,234,600	0	0	100.5
	滞納繰越分	81,983,171	36,154,832	35,000	25,099,804	20,763,535	44.1
	計	5,513,602,971	5,422,877,902	9,863,200	26,316,804	74,271,465	98.4
4	現年分	5,228,740,000	5,173,528,726	7,210,800	2,201,900	60,220,174	98.9
	普通徴収	3,788,028,600	3,727,337,126	1,730,600	2,201,900	60,220,174	98.4
	特別徴収	1,440,711,400	1,446,191,600	5,480,200	0	0	100.4
	滞納繰越分	73,944,068	30,051,238	477,500	22,488,533	21,881,797	40.6
	計	5,302,684,068	5,203,579,964	7,688,300	24,690,433	82,101,971	98.1
3	現年分	4,554,218,600	4,517,282,022	7,052,000	751,200	43,237,378	99.2
	普通徴収	3,158,308,200	3,116,119,822	1,800,200	751,200	43,237,378	98.7
	特別徴収	1,395,910,400	1,401,162,200	5,251,800	0	0	100.4
	滞納繰越分	94,127,831	30,963,096	87,700	32,046,045	31,206,390	32.9
	計	4,648,346,431	4,548,245,118	7,139,700	32,797,245	74,443,768	97.8
2	現年分	4,529,404,600	4,487,912,263	7,908,560	501,200	48,899,697	99.1
	普通徴収	3,131,755,000	3,084,638,563	2,284,460	501,200	48,899,697	98.5
	特別徴収	1,397,649,600	1,403,273,700	5,624,100	0	0	100.4
	滞納繰越分	100,446,550	30,398,731	200,900	24,656,385	45,592,334	30.3
	計	4,629,851,150	4,518,310,994	8,109,460	25,157,585	94,492,031	97.6

(2) 歳出の状況

歳出決算は、次のとおりである。

予 算 現 額	128 億 8,800 万円	執行率（対予算現額）	98.9%
支 出 済 額	127 億 5,173 万 6,946 円		
翌年度繰越額	0 円		
不 用 額	1 億 3,626 万 3,054 円		

予算現額に対する執行率は 98.9%（前年度 98.8%）である。支出済額は 127 億 5,173 万 6,946 円で、前年度と比較し 8 億 5,157 万 3,399 円の増であり、増減率は 7.2% 増となった。

不用額は 1 億 3,626 万 3,054 円で、その内訳を含む歳出決算の款別内訳は、第 44 表のとおりである。

第 44 表 款別歳出決算

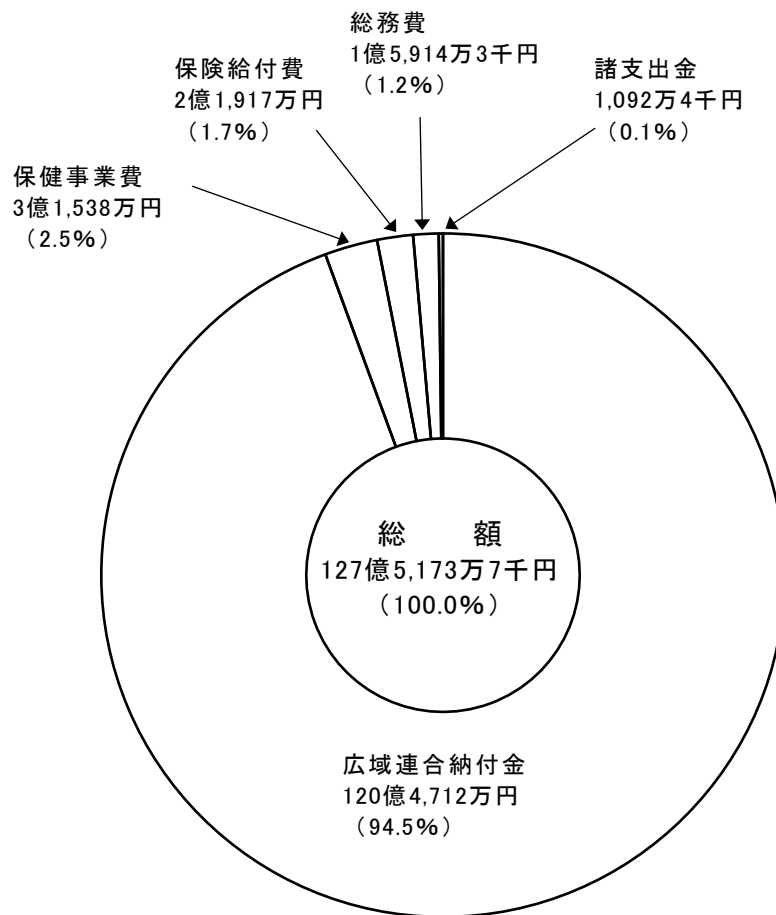
区 分	予算現額	支出済額	不用額	執行率
	円	円	円	%
総 務 費	188,225,000	159,143,027	29,081,973	84.5
保 険 給 付 費	224,000,000	219,170,000	4,830,000	97.8
広 域 連 合 納 付 金	12,048,838,000	12,047,120,475	1,717,525	100.0
保 健 事 業 費	364,415,000	315,379,844	49,035,156	86.5
諸 支 出 金	12,522,000	10,923,600	1,598,400	87.2
予 備 費	50,000,000	0	50,000,000	0.0
歳 出 合 計	12,888,000,000	12,751,736,946	136,263,054	98.9

歳出決算総額に対する款別構成比は、第 45 表及び第 15 図のとおりである。

第 45 表 歳出決算内訳及び対前年度比較

区 分	6 年 度			5 年 度			比較増(△)減
	決 算 額 A	構 成 比 %	対 前 年 度 増 減 率 %	決 算 額 B	構 成 比 %	対 前 年 度 増 減 率 %	差 引 C=A-B
	円	%	%	円	%	%	円
総 務 費	159,143,027	1.2	18.4	134,419,291	1.1	△ 18.9	24,723,736
保 険 給 付 費	219,170,000	1.7	5.9	206,990,000	1.7	△ 2.7	12,180,000
広 域 連 合 納 付 金	12,047,120,475	94.5	7.2	11,241,908,918	94.5	4.2	805,211,557
保 健 事 業 費	315,379,844	2.5	4.1	302,886,233	2.6	2.2	12,493,611
諸 支 出 金	10,923,600	0.1	△ 21.7	13,959,105	0.1	60.7	△ 3,035,505
予 備 費	0	0	—	0	0	—	0
歳 出 合 計	12,751,736,946	100.0	7.2	11,900,163,547	100.0	3.7	851,573,399

第 15 図 歳出決算款別構成



以下、歳出について款別に述べる。

ア 総務費 [支出済額 1 億 5,914 万 3,027 円]

予算現額に対する執行率は 84.5%である。支出済額は、前年度と比較し 2,472 万 3,736 円の増であり、増減率は 18.4%増となった。

これは主に、隔年で実施している保険証の一斉更新にかかる経費の増によるものである。

イ 保険給付費 [支出済額 2 億 1,917 万円]

予算現額に対する執行率は 97.8%である。支出済額は、前年度と比較し 1,218 万円の増であり、増減率は 5.9%増となった。

これは、葬祭費の給付に要した経費であり、支給件数は 3,131 件である。

ウ 広域連合納付金 [支出済額 120 億 4,712 万 475 円]

予算現額に対する執行率は 100.0%である。支出済額は、前年度と比較し 8 億 521 万 1,557 円の増であり、増減率は 7.2%増となった。

これは、広域連合分賦金であり、内訳は第 46 表のとおりである。

第 46 表 広域連合分賦金の対前年度比較

区 分	6 年 度			5 年 度			比較増(△)減
	決 算 額 A	構 成 比	対前年度 増 減 率	決 算 額 B	構 成 比	対前年度 増 減 率	差 引 C=A-B
	円	%	%	円	%	%	円
療養給付費負担金	4,491,554,571	37.3	4.9	4,279,809,994	38.1	2.9	211,744,577
保険料等負担金	5,919,803,131	49.1	8.3	5,467,055,071	48.6	5.9	452,748,060
後期高齢者医療保険 基盤安定負担金	1,069,601,076	8.9	4.3	1,025,710,748	9.1	5.9	43,890,328
保険料軽減措置負担金	334,062,530	2.8	12.2	297,773,996	2.7	△ 15.3	36,288,534
事務費負担金	232,099,167	1.9	35.3	171,559,109	1.5	13.7	60,540,058
計	12,047,120,475	100.0	7.2	11,241,908,918	100.0	4.2	805,211,557

エ 保健事業費〔支出済額 3 億 1,537 万 9,844 円〕

予算現額に対する執行率は 86.5%である。支出済額は、前年度と比較し 1,249 万 3,611 円の増であり、増減率は 4.1%増となった。

これは、健康診査事業に要した経費の増によるもので、健康診査の受診者数は 26,470 人（受診率 45.3%）である。

オ 諸支出金〔支出済額 1,092 万 3,600 円〕

予算現額に対する執行率は 87.2%である。支出済額は、前年度と比較し 303 万 5,505 円の減であり、増減率は 21.7%減となった。

カ 予備費

予算現額は 5,000 万円であり、予備費の充当は行われなかった。

(3) 月別収支状況

後期高齢者医療会計における本年度の月別収支状況は、第 47 表のとおりである。

第 47 表 月別収支状況

後期高齢者医療会計

(単位:円)

年 月 区 分	6年4月	5月	6月	7月
収 入	1,743,065,882	372,383,032	154,642,120	1,455,749,575
支 出	868,195,693	633,583,895	649,422,364	634,453,320
収 支 差 引	874,870,189	△ 261,200,863	△ 494,780,244	821,296,255
累 計 収 支 差 引	874,870,189	613,669,326	118,889,082	940,185,337

年 月 区 分	6年8月	9月	10月	11月
収 入	516,928,458	681,085,072	1,813,482,965	854,797,175
支 出	662,546,423	669,137,312	1,216,011,060	1,146,300,320
収 支 差 引	△ 145,617,965	11,947,760	597,471,905	△ 291,503,145
累 計 収 支 差 引	794,567,372	806,515,132	1,403,987,037	1,112,483,892

年 月 区 分	6年12月	7年1月	2月	3月
収 入	483,002,633	3,006,856,274	547,880,459	795,408,704
支 出	1,224,842,946	1,332,189,921	1,280,634,515	2,389,153,692
収 支 差 引	△ 741,840,313	1,674,666,353	△ 732,754,056	△ 1,593,744,988
累 計 収 支 差 引	370,643,579	2,045,309,932	1,312,555,876	△ 281,189,112

年 月 区 分	7年4月	5月	計
収 入	410,316,136	56,173,840	12,891,772,325
支 出	44,280,811	984,674	12,751,736,946
収 支 差 引	366,035,325	55,189,166	140,035,379
累 計 収 支 差 引	84,846,213	140,035,379	140,035,379